

第2回 清瀬市

図書館を使った



調べる学習コンクール



に参加しよう！

昨年度に実施した「図書館を使った調べる学習コンクール」を今年度も実施します。普段から疑問や、不思議に思っていることについて調べて、まとめた作品を募集しています。今回は作品を作る際のポイントを5つお伝えします。

5つのポイント

- 作品のテーマは自由です。興味があることや不思議に思ったことをテーマにして、**そのテーマを選んだ理由も書きましょう**
- 「図書館」を使った調べる学習コンクールなので、発表の際は**図書館名や書名、著者名も作品に書きましょう**
- 1つの本に書いてある情報だけではなく、**複数の資料を使って情報を収集しましょう**
- 調べる目的や、方法、順序、また、調べた資料の情報をもとに、**自分の考えや調べた感想を書きましょう**
- 情報を整理し、**表現の方法にオリジナリティを持たせましょう**

コンクールの募集期間は8月25日（木）から9月13日（火）までです。応募方法等、詳しい内容は図書館のホームページや、館内のポスターにてお知らせしています。みなさんのご応募をお待ちしております。

Teens Joy

10代のみなさんへのおすすめ図書リスト

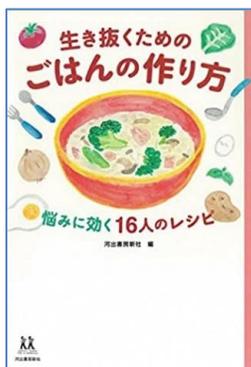


No.48 2022.7

清瀬市立図書館

生き抜くための ごはんの作り方

河出書房新社／編
河出書房新社



体調が優れない時にお家の人が作ってくれた「ごはん」を食べて元気になった。悩んで気分が落ち込んでいた時に好きなものを食べたらスッキリした。なんて経験ありませんか？「ごはん」はただ「空腹を満たす」だけではありません。「身体」と「心」の悩み(不調)を解決してくれます。そんな「お悩み解決ごはん」を自ら作る(しかも簡単に！)ことができたらどうでしょう。自分の強みになりませんか？この本の16人の料理家の先生たちにも当然、子供の頃があり、色々悩んだりもしました。当時の思いも交えながら、「お悩み解決ごはん簡単レシピ」を紹介しています。

〈駅前図書館 関口〉

何気ない日常の中には、そのままやり過ごすことができない事もあります。この本は、正解のない問いや、うまくいかないことにぶつかり、悩む、少年少女たちの日常を描いた『きみの町で』の続編の短編集です。

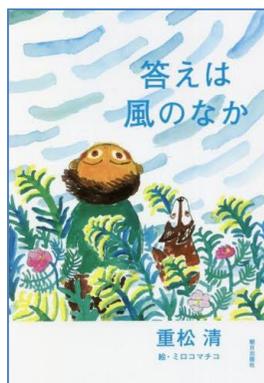
クラスの人気者から「いいヤツ」と言われるが、言葉の裏では利用されていただけだったお人好しの少年の話や、感染症でマスクをつけながら練習をするも家族からは「練習するな」といわれる野球少年の話等、大人の事情が少しずつわかるようになった小学校高学年の少年少女たちの戸惑いや怒りなどの心情が描かれた10の物語です。

読み終わったあと、何が正解なのだろうと考えさせられる作品です。

〈下宿図書館 外口〉

答えは風のなか

重松 清／著
KADOKAWA



自分の体を虫にかじられると、その虫を追い払うのがシロイヌナズナです。動けないはずなのに一体どうやって追い払うのでしょうか？ジャガイモにはくぼみがありそこから芽が出ますが、らせん状に並んでいます。どうしてらせん状なのでしょう？「よく知っている」ような気がしている身近な植物にも、びっくりする秘密があります。この本は、そんな植物の「え？知らなかった!」という不思議をイラスト付きで紹介しています。なじみ深い植物でも「びっくりな秘密」を知れば、見慣れた植物がこれまでとは違って見えてくるはずです。

〈駅前図書館 津田〉

ほんとうはびっくりな 植物図鑑

石井 英男／著
SBクリエイティブ



なぜ、いま思考力が 必要なのか？

池上 彰／著
講談社



この本では、思考力が不足していると感じられたコロナ禍での出来事を交えながら、思考力の必要性について解説してくれています。また、思考力を鍛えることで役立つことがあることもこの本には書いてあり、失敗をしても挫折しない自分を作る「乗り越える力」や、自分のこれまでの生き方や、常識を見直す「問い立てる力」、他者の考えを理解し、よりよい考えを導き出す「対話の力」等、社会で必要な力が学べます。この本の最後には思考力を鍛える方法として、9つのヒントをまとめたものも載っており、これから社会に出る学生の皆さんだけでなく、すでに社会に出ている方にもおすすめの一冊です。

〈中央図書館 根岸〉